

HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

広報しづ
10
2000

No.404



主な記事

◆スタートした
ハサップ
「標津町地域HACCP」

秋サケ漁が最盛期

水揚げ日本一を誇る本町の秋サケ漁が8月28日から始まり、標津漁港は連日にぎわいを見せています。

9月25日現在の漁獲量は3,071トン（昨年同期比の68%）。最高級のイクラの原料となるブナメスのセリ値は、品薄と標津町地域HACCP（ハサップ）システムの導入効果により、キロ当たり730円（昨年同期520円）と高値となっています。11月いっぱいまで、漁は続きます。

ハサップ 標津町地域HACCP

これが—
「標津町地域HACCP」

〈サケの場合〉

八月二十五日、町内の漁業者や水産関係団体の代表による「標津町地域HACCP（ハサップ）システム実践宣言」が、標津漁協会議室で行われ、秋サケ漁が始まった八月二十八日から本格的に始動した全国初の同システム。

このシステムは、水産物の水揚げから加工、流通に至るすべての過程に、地域が一体となり、徹底した衛生管理をして、標津の海からより安全でおいしい食品を全国の消費者に提供するものです。

具体的にどのようなシステムで行われているのか、また、システムの内容を広く消費者に知ってもらおうと実施された、「標津町地域HACCP体験ツアー」の参加者の声などもあわせて取材しました。



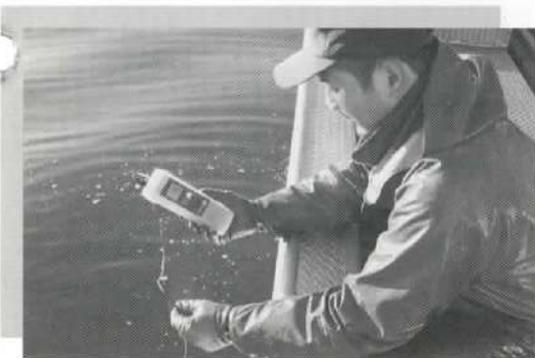
2

水揚げされたサケを入れる鮮度保持専用タンクの洗浄。魚のぬめりや血液などを取り除きます。



1

漁獲したサケを衛生的に取り扱うため、船倉内の洗浄作業は基本。船内も常に清潔にしています。



4

漁場の海水温度の測定。これにより、船倉内で使用する氷の量を調整し、その後、船倉内の温度チェックも。



3

出港前にサケの鮮度保持のため、船倉内に適量の清浄な粉碎氷と海水を入れ、冷却海水を作ります。



6

低温海水で仮死状態のサケをタモで陸揚げ。船倉は許容量の約六割に押さえ、圧積による卵などのいたみに配慮。



5

恵まれた自然環境にある標津の海から、水揚げされるサケ。鮮度管理の徹底でより新鮮なサケが港に。

特集

スタートした



標津町地域HACCPシステム実践宣言書に署名する漁業者や水産関係団体の代表者(8月25日漁協会議室)



実践宣言書を読み上げる佐賀HACCP推進委員会会長。その後、小田桐町長に手渡されました。

標津町HACCPシステム実践宣言

私たち標津町水産業界では、これまで実践してきた鮮度対策、衛生対策の行き着く姿として、標津町地域HACCP推進委員会を組織し、地域内の漁獲・市場・加工・流通の一貫を、科学的な裏付けとハサップ手法による「地域ハサップ管理マニュアル」として本年3月に策定を完了させ、以来本年の秋サケ漁の初日となる8月28日からの開始を目指して、今日まで実践管理、教育研修、健康管理等の基本要件について、マニュアルに沿った具体的な実践準備を行なってきました。

もとより、食品のおいしさや安心はひとつであります。

作る側と食べる側との「信頼関係」の中で食の交流が生まれ、地域の産業が育まれていきます。

私たちは、日本一のサケやホタテなど根室海峡の豊かな恵みを消費者に提供する「産地の責任」として、消費者との信頼関係を第一に考え、「標津町地域ハサップ管理マニュアル」のもと、地域一体となった衛生管理システムの準備を整えたので、ここに消費者に安全で安心できる水産物を供給する目的を達成するために、「標津町地域HACCP」の実践を宣言いたします。

平成12年8月25日

標津漁業協同組合代表	佐	賀	淳	悦
標津さけ定置漁業部会代表	馴	山	修	治
標津漁船漁業者部会代表	上	田	忠	雄
標津漁業協同組合地方卸売市場代表	佐	賀	淳	悦
標津町水産加工業者代表	神	内	正	昭
標津町運送業者代表	神	内	好	則



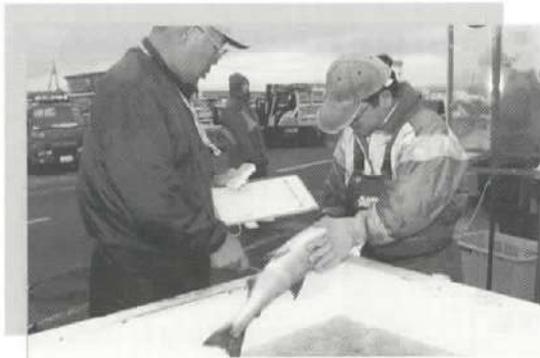
8

事前に氷と海水を入れた清潔な鮮度保持専用タンクにサケが次々と入れられます。



7

清潔な専用の選別台を使い、魚を直置きすることなく、迅速に等級別に選別・計量されます。



10 タンク内の水温とサケの腹部内温度を計測チエック。腹部内温度が10度以下であることを確認し、記録されます。



9 その後、タンクには粉碎氷がさらに加えられ、徹底した低温管理が行われます。



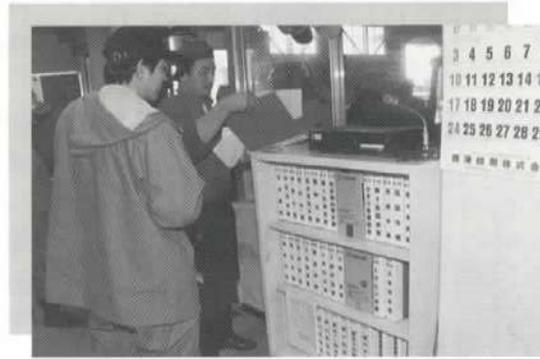
12 乗組員ら従事者の健康状態やサケの低温管理など確認者が、各項目ごとに細かくチエック、記録します。



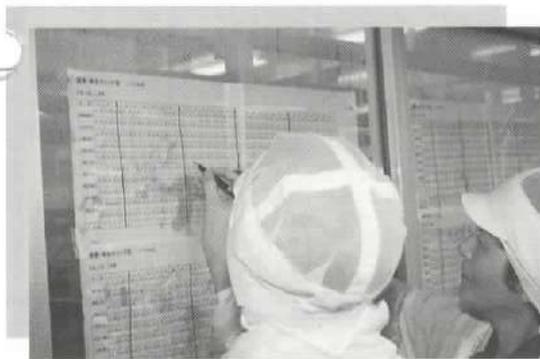
11 温度の上昇と、カモメやカラス対策として、すべてのタンクにシートがかぶせられます。



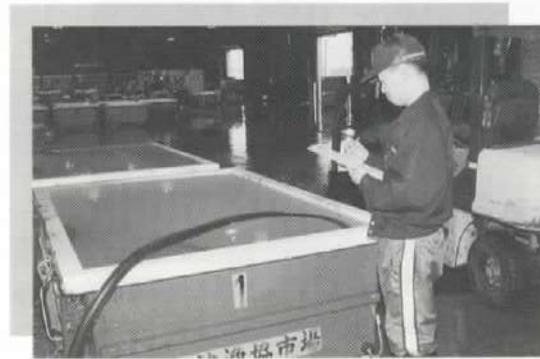
14 セリ後、鮮度保持されたタンクごとに迅速に加工場にリフトで運搬されます。



13 チエック・記録された「確認表」は、漁場ごとに市場内にファイルで保管、情報公開されています。



16 加工場では、従業員の健康状態や加工室などの衛生チエックが厳重に行われています。



15 市場職員は、漁港周辺や市場内の衛生管理などを毎日実施、記録しています。



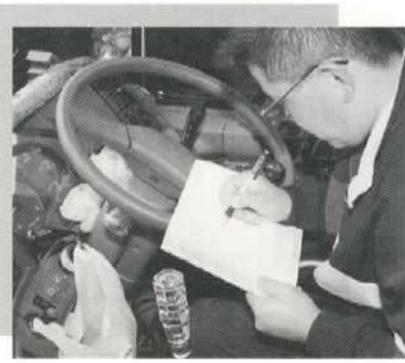
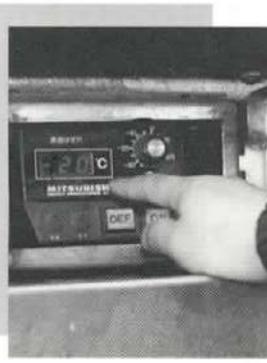
18 厳重にチエックされてきた原料は、衛生管理の行き届いた施設で加工されます。



17 市場から運搬されたサケは、受け入れ時に腹部の温度計測など鮮度のチエックが行われ、記録されます。

20

消費者へ



19

製品輸送では、温度条件を細かくチェック。目的地まで記録され、安全でおいしい製品が消費者のもとへ。

徹底した衛生管理と鮮度保持などが説明されたHACCP体験ツアー



秋サケの漁獲から加工までの地域HACCPの取り組みの現場を消費者に見てもらう「標津町地域HACCP体験ツアー」を9月21日から30日までの間、4回にわたり実施。東京や札幌、釧路などの観光客や報道関係者のほか、地元の小、中、高校生ら55人が参加しました。

町地域HACCP推進委員会が企画。参加者は、徹底した衛生管理と鮮度保持にしきりに感心していました。

「HACCP体験ツアー」参加者の声…



宮城 初さん
(中標津町 54才)

すごい取り組み

今までのHACCPは、大企業が工場単位で行うものと思っていました。水揚げから加工、流通に至るまで地域が一体となった取り組みをするHACCPには感心。

このことは、消費者の奥さん方にもっとPRすべきです。とにかく素晴らしい取り組みに驚いています。



山内 隆さん
(旭川市 44才)

ここまでやるとは

正直言って、ここまで徹底した衛生管理をやっているとは思いませんでした。ここまですれば安全でおいしい水産物が食べられるのは、言うまでもないと納得。

ツアーに参加して、これから標津のサケをぜひ食べてみたいくなりました。コンビニのサケ弁当も標津のサケとは。



杉沢春江さん
(釧路市 50才)

安心して食べられる

よくテレビでは、サケのその上場面を目にしますが、水揚げから加工の様子を見たことなかったたので、見られて良かったです。

台所に立つ主婦にとっては、安心でおいしくて安いのが一番。標津のサケは、安心して食べられることを認識しました。



浦和良治さん
(東京都 64才)

商品価値がある

港は臭くて、不潔なイメージがありました。この港は、ごみが落ちてなくて、とてもきれいなことに感心。

荷揚げされたサケがタンクの中で動いていたことにびっくり。標津のサケは、商品価値があり、その分、値段が高くて「安心料」と思っていますよ。

標津町地域 HACCP

九月九日から十一日までの三日間にわたり、標津町地域HACCPアドバイザーの藤田八束氏（水産学博士）がスタートしたばかりの同システムの検証を行いました。



順調なスタート

各現場に出向き、書類の記録状況などをチェックしましたが、生産者、市場、加工業者、輸送業者のほとんどがマニュアルどおりに実践されており、順調なスタートを切ったと言えます。

港は見違えるほどきれいに、船内も鮮度保持専用タンクなどもきれいに洗浄され、漁業者の方から私にHACCPのことで話し掛けてくるなど、意識の高さが体に伝わってきました。全国初の取り組みなので、一歩一歩着実に前進していったほしいですね。

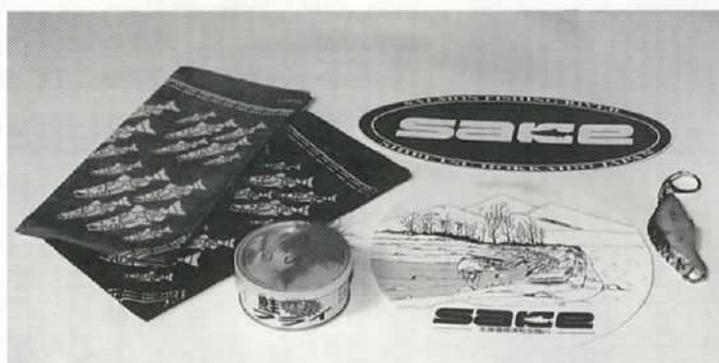
町内などの釣り愛好者で組織している北海道スポーツフィッシング協会・忠類川プロジェクト(会員四十九人)では、このほど「忠類川グッズ」を発売しました。

販売しているグッズは、①鮭

町内などの釣り愛好者が 「忠類川グッズ」発売

フライ缶(七百円(税込み))

・三百缶限定 ②パンダナ(九百円) ③ステッカー(五百円)と千円の二種類 ④サケの切身キーホルダー(七百円)の四種類
忠類川・第一管理棟駐車場内とサーモンハウスの売店で販売し



ています。

鮭フライ缶は、缶を開けるとサケ釣り用フライ(毛針)「ウーリー・バガー(クリオネカラー)」と「カムイ・チェップ(レッド)」の二種類が入っており、スポーツフィッシングの第一人者の西山徹さんが考案し、会員の手作り。また、パンダナやイメージステッカーなどのイラストも会員自らも考案しました。

代表の小笠原正一さんは、「全国各地から多くの釣りファンが訪れている忠類川。忠類川の思い出として、何か記念に残る物を作ろうと、会員みんなで考えました。みなさんに喜んでもらえる」と話しています。

お問い合わせは、サーモンハウス(☎2-1121)まで。



353人が健脚競う

第二十八回オホーツクマラソン大会が九月十七日、三百五十人が参加して開かれました。

あいにくの雨の中、総合体育館前から一斉にスタート。二十キロコースなど六部門でタイムを競いました。

また、自分のペースで楽しみながら歩く、ファミリールウオーキングも同時に行われ、ピザなし交流で本町を訪れていた択捉島と色丹島のロシア人ファミリール二十人も参加しました。

目指せ！Jリーグ

サッカースポーツ少年団「標津サッカースクール」が今年七月に結成され、八月二十日に開かれた中標津サッカー連盟主催のメモリアルカップで優勝するなど活躍しています。

小学三年生から六年生までで構成され、団員は現在二十二人。指導はサッカー経験者二人が当たり、練習は週三回、二時間程度。将来のJリーグを目指して、子どもたちは練習に汗を流しています。

なお、同少年団では団員を募集しています。連絡・お問い合わせは、代表の南保吉行さん(☎役場内2-131)まで。



大盛況のあきあじまつり

第三十六回しべつあきあじまつりが九月二十四日、サーモンパーク広場で開かれ、町内外から二万人を超える人出でにぎわいました。

床ブルーイーグルスの演奏や管内名人カラオケショー、東京

恒例となったイクラ丼の無料提供（千五百食）では、時間前から長蛇の列ができる人気ぶり。
サケの原価販売やサケの料理コーナーのほか、サケづくしのあきあじ鍋、串焼き、そば、チャンチャン焼きなどの店が並ぶ「標津グルメ村」も好評でした。

また、サケのつかみどり競争では、元気なサケに悪戦苦闘（写真）。マーチングバンド「知



デイズ二ランドペア招待券が当たるおなご衆豊漁もちひろい大会も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



「安全運転でね」

古多糠小中学校の児童・生徒三十七人と教師十五人は、同校近くの道道古多糠川北線沿いで、交通安全を呼び掛ける街頭啓発を行いました。

ボランティア活動の一環として実施。ドライバーに児童・生徒が一人ずつ「シートベルトを忘れずに安全運転でね」などと書いたメッセージと、かわいらしい動物のマスコットなどを手渡しました。

受取ったドライバーは、思いがけない子どもたちの贈り物に思わず笑顔がこぼれていました。

「環境は守って作って 住みよい町」

環境保全の推進を図ろうと、これに関する標語と啓発ポスターを募集。八月二十一日から、あすばるで作品を展示しました。

応募総数は、百五十六点。標語の部の金賞受賞作品は、次のとおりです。

【小学低学年の部】▽「みじかなどころからリサイクルわたしもできる『あつ、これも』」門脇美穂さん（川北小一年）

【同高学年の部】▽「環境は守って作って住みよい町」高橋美樹さん（北標津小六年）

【中学生の部】▽「リサイクル一人一人ができることみんなの地球（ほし）を守ろうよ」宮崎麻美さん（古多糠中一年）



どうすれば ごみは減らせるか

ごみのリサイクルについて考える「北海道公衆衛生大学」の特別講座・講演会が八月二十五日、あすばるで開かれました。

北海道衛生団体連合会と町の主催。北海道環境アドバイザーの九津見奈保美さんが、「リサイクルの取り組みについて」捨てる時代から活かす時代へ」をテーマに講演しました。

講演では、木を伐採して作った紙を日本人が年間一人あたり二百三十キロも消費していることを指摘。どうすればごみが減るかを常に考える意識改革を訴え、約百五十人の聴衆は、真剣に聞き入っていました。

楽しみながら下水道の知識深める

九月十日の全国下水道促進デーに合わせて、町では「下水道フェア」を川北生涯学習センター前駐車場で開き、多くの親子連れなどにぎわいました。

下水道への住民の関心と理解を深めてもらうことが目的。会場では、下水道のしくみを分かりやすく説明したアニメを上映したほか、下水道相談室や綿あめ・くじ引きコーナーなども開設。また、水洗用洋式便器やウツキシュレットなどが当たるラッキー抽選会（写真）も行われ、会場を訪れた町民は、楽しみながら下水道の知識を深めました。



高校卒業後、根室信用金庫標津支店に入社して四年目の若月さん（二十二歳）。

仕事は定期預金などの証書の発行や記帳事務。今の業務では、お客さんと接することが少ないのですが、「電話での対応は、できるだけ元気良く明るく接するように努力しています」と話します。

職場の HOPE



「初心を忘れずに」

根室信用金庫標津支店
わかつき いずき
若月 樹 さん

⑥

「人と人との接し方が一番重要なこと」。入社した時、上司からのこの言葉をモットーに仕事に全力投球している若月さん。二年前には、窓口業務を担当。「お客さんには、気持ちの良い対応をしなければなりません。いつでも笑顔を保ちたいように心掛けています」

となく、お客さんの対応に細心の注意を払いながら、職場の先輩から仕事のノウハウを学んでいきたい。そして、自分ができる最大限の努力をし、お客さんにサービスできるように頑張っていきたいですね

趣味はドライブと魚釣り。魚釣りは最近始めたそうですが、釣果の方は…。

役場の各課



★今月は
「水産課」と「商工観光課」
です。



▷水産課(左前列から)・熊谷、川口、佐賀、山崎、佐々木

- 担当する主な仕事は？
- 〈水産課〉
- ①漁業の振興・開発
- ②漁業の経営指導

- ③海岸・漁港に関すること
- ④特産品の加工開発・技術指導
- ⑤ふれあい加工体験センターの管理
- ⑥その他水産業の振興に関すること
- 〈商工観光課〉
- ①商工業の振興
- ②商工資金の融資
- ③標津町民祭り
- ④観光資源の開発
- ⑤観光の紹介と宣伝、イベントに関すること
- ⑥地場産品などの紹介とその消費流通対策
- ⑦その他観光に関すること

- ▷川口 真(課長)
- ▷佐賀 周逸(水産担当係長)
- ▷熊谷 純郎(加工開発担当係長)
- ▷佐々木克之(同)
- ▷山崎 忠仁(係)
- 〈商工観光課〉
- ▷川口 真(課長・兼務)
- ▷金田 照男(観光担当)



▷商工観光課(左前列から)・金田、川口、境、浅野、小野瀬

- 課はどこにあるの？
- 2階の「2番」窓口です。
- 課員から一言
- 〈水産課〉
- 海・港・加工場などの生産現場との一体感を大切にし、基幹産業の振興に誇りをもって取り組まさせていただきます。生産現場の情熱を感じています。
- 〈商工観光課〉
- 春のホタテ、夏の水・キラリ、秋のアキアジ、冬まつりと四季折々の催しなど活性化対策に忙しい日々ですが、皆さんの積極的な参加が何よりの喜びです。

BOOK ROOM

●図書の貸出方法などが変わりました。

9月12日から、図書館の貸出・返却・検索がコンピュータ化されました。完全に移行するまで、何かとご不便をおかけしますが、ご了承ください。

なお、資料を借りられる際には、「図書館利用カード」が必要となりますので、お持ちでない方は、職員までお申し出ください。

●パソコンで検索ができます。

図書館の蔵書をパソコンで探せるようになりました。

タッチパネル式ではなく、キーボード入力ということで、少し使いにくさを感じられるかもしれませんが、キーワードでさがしたり、書名・著者名の一部で探せたりと色々便利になっています。ぜひ、試しに一度使ってみてください。

使い方は案内の紙と、パソコンの画面で説明されていますが、困ったら、いつでも気軽に職員をお呼びください。



● おすすめ新着図書 ●



「北海道ネイチャーツアーガイド」 山と溪谷社

秋や冬になると、外で遊ぶということが限られてしまいがちですが、自然の中で遊ぶ方法はこんなにもいっぱいあったんだ！と驚き。ひとりでは不安な冬の森歩きも、ガイドがあれば大丈夫。活動的な冬目指して、今から計画してみたいはいかがですか。

「絵本・こどもの本総解説第4版」 自由国民社

子供に、「なんか面白い本ないの？」なんてきかれたとき、自分が昔よんで面白かった本をすすめてみるのが手取り早いのですが、本の名前を忘れた、読んだ記憶がない。というとき、この本をめくってみてください。懐かしい本から、最近の本まで紹介されています。



〈こどもの本〉



「りょうりちようが
しごとをやめたわけ」
みやざきひろかず・作絵

自分の料理がおいしすぎて、われを忘れてしまうなんて羨ましい料理の腕の持ち主トヌール。くいしんぼうにおすすめの絵本です。

●今の特集「いろんな健康法」

季節の変わり目に、なんだか体調を崩してしまったり、食欲の秋で食べ過ぎてしまったりしていませんか？今月は、自分で出来る健康法の本を特集します。ツボ・操体法・ダンベル・温泉療法など、自分にあったものを探してください。

〈古本受付中〉

家で押入や物置を占拠している古本。処分しようかと考えているのなら、図書館へぜひ寄贈して下さい。古本市などに使わせて頂きます。



「更年期の夫とつきあうレシピ」 宮西ナオ子

更年期って、女性だけのものじゃなかったのです！女性の更年期と似たような症状が、男性にも現れることがあるということです。この本では、パートナーストレスチェックや体操・更年期に効く食事など、家庭で実際に出来ることが色々紹介されています。



秋…だからこそ、
バランス生活！

みよりの秋・食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋…アウトドア派のあなたもインドア派のあなたもどんな人でも快適に過ごせる季節が『秋』ですね。二千年の秋、あなたはどのように過ごしますか？そして二十一世紀をどのように迎えますか？

元気なからだづくり

には何が必要？

なにはともあれ、その人なりの元気なからだがあつてこそ、充実した毎日が送れます。生活するには元気なからだどころが必要で、健康づくりの三要素である「栄養・運動・休養」を上手に取り入れて過ごすことが大切です。その一つの方法に「食」があるのはみなさんご存知のとおり。今回はバランス食入門編についてお話したいと思います。

ます。

人のからだを作っている源は「食べもの」です。いろいろなものにそれぞれの役割があるように、食べものにもいろいろな種類、それぞれの役割があります。人が雑食なのは栄養素を体内で作ることが出来ないからです。食べものからいろいろな栄養素をとり、体内で消化・吸収・代謝という過程を経て、異物であった食べものが自分のからだになるのです。からだどころが心地いい状態で生活できるように、ごちそうは時々：バランス食がいつも：の生活を送ってみてはいかがでしょう？

『バランス食』は、

いいことだらけ…

- ① やりたいことをやるための手段である健康を手に入れることができる。
 - ② 体調がすぐれる。
 - ③ 体力がつく。
 - ④ 潤った肌が保てる。
 - ⑤ 便通が整う。
 - ⑥ 高脂血症や高血圧、糖尿病、がんなどの生活習慣病の予防がなされる。
 - ⑦ 寝たきり予防ができる。
- など、他にもいいことはあるはず。自分にとってのいいことを見つけてみましょう。

あなたのいまとこれからのために…バランス食生活をすすめてみませんか

主菜

●体をつくるもの (タンパク質食品)
主食

●エネルギーになるもの (糖質食品)

副菜

サラダ、和え物、炒め物、お浸し、酢の物、煮物等

●体の調子をととのえるもの (ビタミン・ミネラル・食物繊維食品)
副々菜

みそ汁、スープ、すまし汁
野菜が少ない時のおかず

・エネルギーになるもの (脂質、糖質)

油、砂糖

・体の調子をととのえ、エネルギーになるもの (糖質、ビタミン、ミネラル・食物繊維)

【楽しみの食】 (たしなむ程度がポイント) 菓子類、甘い飲み物、酒類等

《バランス食 ～入門編、実践への道～》

※手作り、お惣菜、食べ物の選び方、組み合わせ方しだいでいつでもどこでもバランス食はできあがる！

※1食に『主食+主菜+副菜 (副々菜)』をそろえましょう。

例として10食分の献立を考えてみました。

主 食	主 菜	副 菜	副 々 菜
栗 ご 飯	鮭焼き・大根おろし	きんぴらごぼう マヨネーズ和え	わかめと長ねぎのみそ汁
こ 飯	ちゃんちゃん焼き(焼き野菜は鮭の倍量)	できれば野菜ステーキなんかも…	
こ 飯	鶏肉の照焼き きゅうり+トマト	チンゲンサイの わさびしょうゆ和え	ひじきと玉ねぎと じゃが芋のみそ汁
親 子 丼		ほうれん草のお浸し ごま+しょうゆ	にんじんとしめじのみそ汁
カ ッ 丼		野菜ジュース	
かしわそば	冷ややっこ	五目野菜の煮物	
食 パ ン	ハムエッグ		牛 乳
バター+ジャム	トマト+ブロッコリー+レタス+わかめ(ノンオイルドレッシング)		野菜ジュース
エッグサンド		海藻サラダ	低脂肪牛乳
ハンバーガー		野菜サラダ	
菓子パン	牛 乳	野菜サラダ(ノンオイルドレッシング)	

こんにちは 標津病院です



標津病院

大野 高義 院長

風

邪がはやる季節になりましたが、中でもインフルエンザは、強い全身症状を伴い、高齢者や小児では重症になることがしばしばあります。

インフルエンザから身を守るためのワクチンは、どのくらい有効なのでしょうか？

一九九六年に、インフルエンザが流行したある老人ホームの高齢者六百人を対象にしたワクチンの発症防止効果の調査では、ワクチンを接種しなかった人の五八％に風邪の症状が認められ、その中の七八％の人が三八℃台以上の発熱があり、六三％が気管支炎や肺炎などを引き起こしたのに対し、接種をした人での発症は二五％にとどまり、重症化した人は０％でした。

これにより、ワクチンの

インフルエンザワクチンは本当に効くの？

有効率を計算すると、約六〇％の発症防止効果と、またそれ以上の確立で重症化を防ぐことができることになりました。

さて、幼児、小児の場合はインフルエンザの初感染が多いため、命に関わる脳炎、脳症を合併する事が、大人に比べて多いのが特徴です。

一九九四年から三年間、道内の小児科九十四施設で、三十一人の脳炎、脳症の報告がありました。その中の十六人が死亡、六人が後遺症を残す結果でした。また、接種歴不明の二人の方を除き、すべての方がワクチンの接種歴が過去に全くありませんでした。

ワクチンの発症防止効果、重症化抑制効果は世界的に認められており、小児や高齢者に限らず、健康な成人の方でも発症予防や、もし発症した場合でも軽症ですみ、仕事を長期間休まなくて済むなどの効果が期待できるため、今年の冬は、インフルエンザにからないように、手洗いやうがいと併せて、ワクチンの接種をおすすめします。

友好都市・青森県 大畑町では…

⑮

八幡宮例大祭が 県無形民族文化財に指定



文化財の指定を受けました。例大祭の渡御の行列は享保三年（一七一八年）から始まったとされており、古い形態を保ちながら荘厳な行列を整えていることが指定の理由となっています。

祭の最終日は、魚市場で海上安全、大漁祈願が行われ、

大畑八幡宮例大祭は、九月十四日の宵宮に始まり、十五日、十六日は御神輿を中心に、神楽、山車が行列を作り、町内を巡行。御神輿には、御神体が鎮座しており、各戸を門打ちしました。

このほど、例大祭に係わる大神楽、能舞、四つの神楽、御神輿、七つの山車などの一連の行列が、青森県無形民族

山車に灯が入れられるころには、商店街で一斉に笛や太鼓、獅子振り、掛け声などで沿道の大勢の人たちも酔いしれていました。そして夜十一時ごろには祭の終わりを惜しむうち、八幡宮に還御されました。

※このコーナーは、友好都市の互いの話題を毎月広報紙で紹介しています。

町長の動静

(8月21日～9月20日)

- 【8月21日】▽第三回臨時町議会
- 【8月22日】▽森田開発庁長官への要望会(根室市)
- 【8月24日】▽国有林野管理審議会(札幌市)
- 【8月29日】▽自民党北方領土問題特別委員会(東京都)
- 【8月30日】▽衆議院沖・北特別委員会との懇談会(根室市)
- 【9月3日】▽羅臼町百年記念式典(羅臼町)
- 【9月8日】▽札幌標津会総会(札幌市)
- 【9月10日】▽自衛隊標津分屯地創立四十三周年記念式典
- 【9月12日】▽道スポーツ振興審議会(札幌市)
- 【9月13日】▽統総務庁長官との懇談会(根室市)
- 【9月15日】▽標津地区合同敬老会、はまなす苑敬老会
- 【9月19日】▽第三回定例町議会

(以上主なもの)

交通安全・防災

感電事故や停電事故の
防止のために

土木・建設作業などによる建設機械と送配電線との接触による事故が発生した場合には感電死傷の人身災害を伴うことが多く、また地域一帯が停電となることから、社会活動に及ぼす影響は大きいものとなります。

このことから、送配電線付近で作業を行う場合は、次のとおり事前に連絡し作業を進められるようお願いいたします。

■連絡先 ほくでん中標津電力所

★連絡・お問い合わせは、同社 ☎0153 7-2-3339) まで。

環境衛生

野犬掃とうを
実施しています

■実施方法

- ・捕獲器を使用しての生け捕り
- ・葉殺処分

※最近、飼い犬と見られる犬が放し飼いにされている状況が見受けられます。犬を放し飼いにすることは、特にお年寄りや子供などには大変危険です。

※放し飼いにされていたり住民から苦情が寄せられた場合については、飼い犬でも処分する場合がありますのでご注意ください。

～犬を飼育するときの注意事項～

- ・必ず「クサリ」などでつないでおきましょう。
- ・犬小屋の周辺は常に清潔に保ってください。
- ・毎日適度な運動をさせましょう（散歩をさせる場合には、フンを入れる袋を用意し、衛生に心がけましょう）。
- ・畜犬登録と狂犬病予防注射は必ず受けましょう。
- ・やむを得ず飼育することが困難になった場合はご連絡ください。

★お問い合わせは、住民課まで。

秋の輸送繁忙期の交通
安全運動実施します

■期 間 10月23日(月)～11月1日(水)

■重 点

- ・薄暮時の歩行者（特に高齢者）と自転車利用者の交通事故防止
- ・スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
- ・シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- ・過積載による違法運転の防止

—中標津警察署・住民課—

火をつけた あなたの
責任 最後まで

暖房機器（具）の使用などにより火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、町民一人ひとりの防火意識を高め火災の発生を防止するため、次のとおり「秋の全道火災予防運動」を実施します。

■期 間 10月15日(木)～10月31日(火)

～家庭での防火の心得～

- ・暖房機器（具）は、点検整備を十分に行ってから使用しましょう。
 - ・就寝前には、必ず火の元を確認しましょう。
 - ・家庭には消火器を備えておきましょう。
- 標津消防署—

戸籍の窓口から

(8月11日～9月10日届出分)

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	町内会名
樋口 一弘さん	松本 道子さん	旭 町
岩口 善則さん	藤村 直美さん	旭 町
福田 伸幸さん	吉田富美子さん	緑 町
合田 健一さん	瀧口 清美さん	茶 志 骨 パイロット
村山 徹さん	高橋 久恵さん	桜ヶ丘町

お誕生おめでとう

おなまえ	町内会名	保護者の氏名
池田 隼也くん	望ヶ丘町	池 田 隆 宏 こずえ
斉 愛ちゃん	鳩ヶ丘町	斉 光 雄 智 草
本村 紗弓ちゃん	住吉 町	本 村 英 治 美 矢子
柴田 侑弥くん	桜ヶ丘町	柴 田 達 也 奈 美
若菜 翼くん	若 草 町	若 菜 友 士 枝

おくやみ申し上げます

氏 名	町内会名	年 齢
古 川 和 夫さん	伊 茶 仁	70歳
佐 藤 竹 野さん	弥 栄 町	91歳
本 村 幸次郎さん	東 浜 町	85歳
阿 部 トヨ子さん	寿 町	62歳
菊 池 窄 門さん	桜 木 町	88歳
遠 藤 タカ子さん	緑 町	80歳
稻 井 稔さん	古 多 郷	57歳
木 村 郁 也さん	南 川 北	16歳

寄付・寄贈ありがとうございました

- 北方領土返還運動啓発費として町に—
念法真教教団
- 町社会福祉協議会に—
・櫻井晃治さん・阿部茂雄さん
・聖友標津支所・菊池幸子さん
- はまなす苑に—
・佐藤富雄さん・標津高校生徒会
・しべつとどわら太鼓保存会
・川口キサさん・本郷重雄さん
・浜田次臣さん(羅白町)
- 標津病院に—
・谷内セイ子さん・中村昇さん
・菅井ミエさん・菊池幸子さん
・遠藤忠信さん・榎本守夫さん
・千葉敬子さん・田中利枝子さん
・三田敬子さん
- 図書館に—
・浅沼孝夫、久美子さん(羅白町)
・丸山由美恵さん・鳥越晶子さん
・山口比早子さん(函館市)
- ポー川史跡自然公園に—
・福家誠一郎さん

INFORMATION

国民年金

世界一の長寿国を支えています

国ではこのほど「平成11年簡易生命表」を発表しました。

これによると、平均寿命は男性が77.10歳、女性が83.99歳で、男女差は6.89年と過去最大。また、65歳までの生存割合は、男性が84.1%、女性が92.3%となっています。

このことから、老後を支える国民年金はますますその力を発揮し、皆さんの老後を確かなものにします。

満額の国民年金受給のため、毎月の保険料の納付を心がけましょう。

★お問い合わせは、福祉課まで。

労働

北海道最低賃金が改定されました

道内で事業を営む使用者及びその使用者に使用される労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道最低賃金が、次のとおり改定決定されました。

■最低賃金額

日額 5,060円（改定前 5,020円）

時間額 633円（改定前 628円）

■効力発生日 10月1日

※最低賃金額以上の賃金を支払わないと最低賃金法違反となり、処罰されることがあります。

—北海道労働局・労働基準監督署—

10月は「高齢者雇用促進月間」です

人口の高齢化とともに、今後、労働力人口についても急速な高齢化が見込まれています。

10月1日からは「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」により、65歳未満の定年の場合は、定年の引上げ、継続雇用制度の導入・改善など、65歳までの安定した雇用の確保のための措置を講ずるように努めなければなりません。

このことから、高齢者の雇用・就業機会の確保について、事業主の方のご理解とご協力をお願いします。

★お問い合わせは、ハローワーク中標津（☎01537-2-2544）まで。

コンサート・公演のご案内

札幌アカデミー合唱団withグリーンフレンズ

■日時/10月8日(日) 開演 午後6時30分

■場所/町文化ホール

ロシアの音楽「静かなるドン川」公演

■日時/10月15日(日) 開演 午後1時30分

■場所/町文化ホール

★入場には「共通入場券」が必要です（高校生以下は無料）。

前売り1,000円（1コンサートのみの場合は600円（当日800円））

★「共通入場券」は、あすばる、川北生涯学習センター、図書館、文化ホール事業推進実行委員（委員名はチラシ・ポスターに掲載）で販売しています。

—町文化ホール事業推進実行委員会（あすばる内）—

調査票の記入は お済みですか？

～平成12年国勢調査～

◎調査日：平成12年10月1日(日)

10月1日を調査期日として、全国一斉に国勢調査が行われています。

10月上旬に調査員が調査票を受け取りに伺いますので、皆様のご協力をお願いします。



★お問い合わせは、企画振興課まで。

資金

ふるさとのまちづくり・ 人づくりを応援します

根室支庁及び根室教育局では、次のような活動などを実施する団体に対して、事業経費の一部を助成しています。

■事業内容の例

- ・新しいイベントの開催や地域文化、人材の育成
- ・広報宣伝、地域情報の発信や地域間交流・連携の促進
- ・地域振興のための調査研究
- ・生活文化に関する創作、発表、普及などの活動
- ・社会教育活動推進のための研究大会の開催、生涯学習実践グループの育成
- ・スポーツ活動促進のための地域住民の健康づくり、スポーツクラブの育成、婦人スポーツの振興
- ・文化活動促進のための地方文化財団の育成、舞台芸術の鑑賞、文化財の保存・保護など

■申込み 10月16日(月)

★申込み・お問い合わせは、企画振興課まで。

総務庁統計局 標津町

INFORMATION

スポーツ

☆10月のスポーツ☆

■1日(日)

町長杯争奪グランド納め野球大会
[8時30分～町営球場]

■5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)

ニュースポーツチャレンジデー
[19時～総合体育館]

■8日(日)

ふれあいスポーツデー
[9時～総合体育館ほか]



■15日(日)

グランド納めソフトボール大会
[9時30分～川北中グランド]

■17日(火)・19日(木)・24日(火)・26日(木)・31日(火)

シェイプアップスクール
[10時～総合体育館]

■24日(火)・26日(木)・31日(火)

バドミントン教室
[19時～川北体育館]

■29日(日)

第27回管内バドミントンダブルス大会
[9時～総合体育館]

汲み取り

し尿の汲み取りの 申込みは忘れずに

11月のし尿の汲み取りの実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■汲取実施地域

伊茶仁、忠類、浜古多糠、薫別、崎無異

■申込期日 10月25日(水)まで

★申込みは、住民課まで。

10月の健康相談・健診日程表

乳幼児

■離乳食教室

25日(水)
[13時30分～15時30分/ひまわり]

■乳幼児相談

17日(火) (標津)
[9時～10時・13時30分～14時30分/
ひまわり]

※午前の部 13ヵ月児
午後の部 7・10ヵ月児対象

19日(木) (川北)
[13時30分～14時30分/川北生涯学
習センター]

※7・10・13ヵ月児対象

■2歳児相談

17日(火) (標津)
[9時～10時/ひまわり]

19日(木) (川北)
[13時30分～14時30分/川北生涯学
習センター]

■4～5ヵ月児健診

30日(月)
[14時～14時45分/ひまわり]

■1歳6ヵ月児健診

30日(月)
[10時～10時30分/ひまわり]

■3歳児健診

31日(火)
[9時～10時/ひまわり]

■歯ピカ教室

10日(火)
[9時30分～10時30分・13時30分～
14時30分/ひまわり]

成人

■一般健康相談

27日(金)
[13時～15時/ひまわり]

■糖尿病健康相談(予約制)

18日(水)
[10時～16時/ひまわり]

婦人

■ママスクール

6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)
[10時～12時/ひまわり]

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

ごみの収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃物	不燃物	資源ごみ ・ 粗大ごみ
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	3日(火) ・ 17日(火)	4日(水) ・ 18日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	2日(月) ・ 16日(月)	5日(木) ・ 19日(木)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町	火・金	2日(月) ・ 16日(月)	6日(金) ・ 20日(金)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

募集

「遊び方教室」
参加親子募集

近年、地域や家庭内において、子育てに対する悩みや不安を持つ親が多くなっています。

町では、このように子供を持つ家庭に対して支援を行う「地域子育て支援事業」のひとつとして、「遊び方教室」を実施しています。

つきましては、今年度4回目となる同教室に参加される親子を次のとおり募集しています。

■日時

11月1日(水)から2ヵ月間
(毎週水曜日に開催)

■対象

1歳から4歳までの子供とその親

■内容

育児の大切さや楽しさ、子供への関わり方について、遊びを通して学ぶ

■定員 10組

■申込み 10月25日(水)

★申込み・お問い合わせは、双葉保育園
内・地域子育て支援センター(☎2-2404)まで。

植林をしてみませんか

町では、森林造成のため、植林をする産業後継者の方を、次のとおり募集しています。

■対象者

農林業、漁業、商工業のいずれかの経営継承者で結婚予定の方

■苗木の種類

アカエゾマツ、カラマツ

※苗木は無償で差し上げます。

※植林する土地のない方は町がお貸しします(この場合、町と分収契約を結ぶこととなります)。

★申込み・お問い合わせは、農林課まで。

フリーマーケットの
参加者を募集

環境問題について身近に考えてもらおうと、根室支庁の主催による「ねむろエコハーモニー」が羅臼町で開催されます。

その中で実施されるフリーマーケットの参加者を次のとおり募集しています。

■日時

11月19日(日)
午前10時～午後4時

■場所 羅臼町公民館

■スペース 横3m×横2.5m

■参加料 無料

■申込み 11月2日(木)

★申込み・お問い合わせは、根室支庁環境生活課(☎01532-4-5580)まで。

男女共同参画

「男女共同参画推進地域
セミナー」を開催します

男女共同参画社会の理解と課題の解決に向けて検討・学習することを目的として、次のとおり「男女共同参画推進地域セミナー」を開催します。

■日時

10月25日(水)
午後1時～午後3時30分

■場所 あすばる

■内容

▷講演

演題 「男と女のよくばり人生学」
講師 吉武輝子さん(評論家・作家)

▷講話

「男女共同参画社会に向けて」
勝田真澄さん
(北海道環境生活部女性室主査)

■主催

根室支庁、北海道男女共同参画プラン
根室地域推進協議会

★お問い合わせは、企画振興課まで。

福祉

赤い羽根共同募金に
あたたかいご支援を

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が行われています。

お寄せいただいたお金は、さまざまな社会福祉活動のために役立てられます。

募金箱は、役場や各公共施設のほか、農協、漁協、商工会などに設置しています。皆さんのご協力をお願いします。

★お問い合わせは、共同募金会標津町分会(ひまわり内・☎2-1515)まで。

相談

「福祉ふれあいフェスタ
2000」が開催されます

■日時 10月21日(土)

午後1時～午後4時10分

■場所 あすばる

■内容

- ・基調講演「お年寄りと地域を支える」
講師：前沢政次さん
(北大医学部附属病院教授)
- ・介護保険に関するシンポジウム
- ・根室管内高校生によるボランティア体験発表会
- ・盲導犬歩行体験 など

■主催 根室支庁

★お問い合わせは、根室支庁社会福祉課(☎01532-4-5459)まで。

相談

行政相談員はあなたと
行政のパイプ役です

～10月16日から22日までは

「行政相談週間」です～

役所の仕事に納得できない、よくわからない、こうしてほしいなどの苦情や要望などについて、行政相談員が相談に応じています。

費用は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

■私たちのまちの行政相談員

川畑二郎さん(北1西1) ☎2-2087

まちの声...

(171)

「秘
忘
れ
ら
れ
な
い
の
味
」

「さあ、どうするか」「まあ、何とかなるさ」。ペンを握ってみることにする。すると、しばらく字を書いていなかっただ事に気づいた。「まずい」。辞書を引



とおる 中 さん
かみ 上 さん
み 三 (北9東1) 漁業

つ張り出しながら漢字を調べる。「情けない」。今までこのコラムを頼まれた方々も同じ事をしたのだらうと思いつつ、何を

身を入れる。そして冷蔵庫の中に一日入れておく。これで出来る(当り前)。これが実に美味なのである。煮つけとは違い、皮の焦げ目についた香ばしさが

食べると、口の中に入れた瞬間、煮氷と身が「よろしく」と、握手をした様な味のハーモニーをかもし出すのである。これが焼きつけである。一度は若い標津の奥様方に作ってもらいたい

「焼きつけ」である。焼きつけ

十年も前の味なのである。その焼きつけの作り方を、「まちの声」ではなく「まちの味」として、味わってもらいたい。まず、アキアジを三枚におろし、適当なサイズに切る。そして焼く(皮に少し焦げ目を着けるのがみそ)。焼き上がったら、ボールに醤油、みりん、酒、生姜を入れ、その中に焼いた切り

次の「まちの声」は、宇野美奈子さん(南一西四)です。

☆標津町民憲章☆

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

(昭和46年11月3日制定)

編集のまど

▽「標津町地域HACCP」の取り組みを現場取材。まず感じたことは、港が見違えるほどきれいに清掃されていること。そして、徹底した鮮度保持と衛生管理が漁業者、市場、加工場、流通業者と、地域が一丸となって取り組んでいる姿に感心させられました。▽標津の水産物・加工品は、「安全、安心、おいし」を合言葉に、町民の皆さんにもこのシステムの内容を知っていただき、全国の消費者にPRしていこうではありませんか。

▽道内では交通死亡事故が増し、このままでは、死者は六百人を超えるともいわれているそうです。現在秋の行楽シーズンもあり、スピードダウンやシートベルトの着用など、今一度気持ちを引き締めなければなりません。▽企画振興課員で申込みしている(セーフティラリー)の期間も一ヶ月間延長に。無事故・無違反の継続を続けています。

町内の交通事故

- ・人身事故 2件 (11)
- ・負傷者 2人 (12)
- ・死亡者 0人 (0)
- ・物損事故 23件 (133)

◇平成12年8月1日～8月31日まで () は累計

人のうごき

- ・人口 6,465人 (+11)
- ・男 3,147人 (+8)
- ・女 3,318人 (+3)
- ・世帯数 2,359世帯 (+8)

◇平成12年9月1日現在 () は前月比